

Library

町生涯学習センター図書室からの6月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 6月14日(木)

午前10時30分

■会場 図書室おはなしのへや

三島屋変調百物語シリーズ第1期完結編

宮部 弼哉著 / 『あやかし草紙 三島屋変調百物語伍之続』



KADOKAWA

小説

江戸は神田の袋物屋・三島屋のお嬢さん「おちか」が、1度に1人の語り手を招き入れての変わり百物語。あやかしを呼び寄せる声が不思議を起こす話「だんまり姫」、世に災いをもたらす面を守る番人とその家の話「面の家」など、人の弱さ、苦しさ、苦しみに寄り添い、心の澱を浄め流す極上の物語、全5編。心に染み入る1冊です。

山の動物たちのゆかいなお話

新美 南吉作 いもとようこ絵 / 『あかいろうそく』



金の星社

児童書

さるが「はなび」を見つけたと、1本の赤いろうそくを持って来ました。山の動物たちはまだ1度も「はなび」を見たことがなかったため、大騒ぎ。夜になったら打ち上げてみようということになりましたが…。山の動物たちのしぐさが、かわいらしくユーモラスに描かれた、ゆかいなお話。読み聞かせにおすすめの絵本です。

震災被害のサバ缶22万缶が繋いだ希望

須田 泰成著 / 『蘇るサバ缶』



廣済堂出版

一般書

東日本大震災で壊滅した木の屋石巻水産の缶詰工場。その跡地に埋まっていた泥まみれの缶詰を掘り出し、磨き、販売したのは、以前から繋がりがあった東京都世田谷区・経堂の商店街の人々だった。その数、22万缶。過酷な状況でも希望を忘れなかった人々と、手と心を差し出した人情商店街の人々の「復興」の足跡の物語です。

少ない油で揚げものを手軽においしく

上島 亜紀著 / 『フライパンでラクちん揚げもの』



家の光協会

教養娯楽

直径20センチのフライパンに、100ミリ程度の油で、手軽に揚げものが作れます。定番の揚げものから、ホームパーティーなどで喜ばれるおしゃれな揚げもの、さらに懐かしいおやつまで、少ない油でも失敗なく作れるレシピ63品を紹介しています。油が少ないので短時間ででき、後片付けもラクちんです。お弁当作りに役立つ1冊です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについて

お問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

このお話は、モモちゃんが生まれてから3才になるまでのお話です。この本の中には、十五こに分けてモモちゃんの成長がかかれています。その中でも私が一番心のこったお話は、七こ目のお話の「モモちゃんおこる」です。ここでは、モモちゃんのママがしごとで帰りがおそくなってしまい、モモちゃんがおこって一人で電車に

今月の案内人



榮 美優さん
(緑町区)

のりこんでしまうお話です。ももちゃんのった電車は空へ行き、その電車にはモモちゃんくらいの

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『ちいさいモモちゃん』(松谷 みよこ著)

生まれたばかりのモモちゃんのとこに野菜たちがお祝いに来たり、ママに怒ったモモちゃんが乗った電車が空を飛ぶ？人生の真実も描かれた物語。

おこった子供がのっていたのです。さいごにはお空からモモちゃんに来ておうちに帰ります。

私がお話の心のこった理由は、わたしの妹がモモちゃんと同じ3才だったからです。妹もすぐおこります。なのでモモちゃんのお姉ちゃんになった気分です。モモちゃんにとってはとってもかわいくて「もうお姉ちゃんだから」とか「ひよこ組だからあかちゃんのうちには

入らない」とかとくに私のような弟妹がいる人はよんでみておもしろいと思います。「ちいさいモモちゃん」おもしろかったです。ぜひ読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ ワーキング世代の講座のご案内

「デコパージュで作るネックレス作り」参加者募集

●日時

6月14日(木)
午前10時～正午

●会場

町農業研修センター「ろくじ館」研修室

●参加料

300円程度

●定員

10人

シフォンケーキのデモンストレーションをして、デコパージュを施したパーツ玉を作りオリジナルネックレスを作ります。その後、シフォンケーキの試食をします。ぜひ、ご参加ください。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

熊本地震復興支援 3B体操講習会

5月12日(土) 町生涯学習センターで、3B体操無料講習会が開催されました。

熊本地震復興支援として町公民館自主講座の講師である荒牧美智子先生ら12人が、町民の方々に笑顔に



▲ボールを使用して楽しく体操をする参加者

なってもらおうと開催。3Bとは、「ボール」、「ベル」、「ベルター」の3つの用具のことで、これら

町公民館出前講座

お口の健康について

4月25日(水) 緑町公民館で、緑町老人会の出前講座を開催しました。テーマは介護予防のための「お口の健康について」参加者は30人。町総合保健福祉センター

を使用してストレッチやバランス機能改善運動、認知症改善の遊びの運動、ダンスなどをします。年齢性別に関係なく、誰にでも楽しんでもらえる体操です。参加者60人は、ウォーミングアップの体操から道具を使って楽しく笑顔で実技をして、参加しているみんなで先生の掛け声に合わせて「ドラえもん」の曲を踊りました。



▲木村保健師の話に熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

健康で豊かな生活を送るために口の健康をたもつことが大切です」と話がありました。木村保健師は、かむ力、飲む力を維持するため効果的な口の運動を紹介。参加者たちも口をいっぱい動かして笑顔になりました。お口の体操を続けました。

の木村真澄保健師から「お口の健康は、栄養摂取だけでなく全身の健康に良い影響を与えます。いつまでも

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

同和問題に関する偏見や差別をなくそう

●日常生活の中で「人権感覚」を磨きましょう

(1) 思い込みや偏見をなくしていきましょう

日常生活の中で、つい何気なく、「女のくせに料理もできないのか」「年寄りのくせにそんな派手な服を着て」

「子どものくせに生意気なことを言うな」

などと、言うことはありませんか？

固定的にレッテルをはってしまうのは、偏見や差別につながります。

(2) 次の世代の子どもたちに人権を尊重する心を伝えていきましょう

家庭内での日頃の何気ない家族の対話が、子どもの人生に大きな影響を与えられます。大人たちが、子どもたちに誤った知識を数えることなく、相手を尊重する心を持つよう、普段から心がけ、言葉や行動で示していきましょう。

「誰かがなくしてくれる」では、差別はなくなりません。

「私」自身が差別をなくすために、どう行動するのが大切です。

まず、「自分にできることから始めましょう。」

～熊本県人権情報誌

『ココロ通信 vol.38』より～

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)